



JASDAQ

2019年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・テイスト
代表者名 代表取締役社長 阿久津 貴史
(J A S D A Q ・ コード番号 2694)
問合せ先 取締役管理本部長 稲角 好宣
(TEL. 052 - 910 - 1729)

特別損失の計上及び連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年3月期第4四半期において、下記の通り特別損失を計上することとなりました。また2019年2月14日に公表いたしました2019年3月期通期(2018年4月1日~2019年3月31日)の連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、2019年3月期第4四半期におきまして、当社が保有する固定資産の回収可能性を検討した結果、外食店舗について減損損失を追加計上することとなりました。

当該事象により、2019年3月期の連結業績に与える影響額は、減損損失514,725千円の他、固定資産売却損3,891千円、固定資産除却損34,887千円、店舗閉鎖損失201,963千円、店舗閉鎖損失引当金繰入額80,022千円、関係会社株式評価損37,499千円となり、特別損失として872,990千円となります。

2. 当期の連結業績予想数値と実績との差異(2018年4月1日~2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	23,000	330	330	△390	△2.04
実 績 値 (B)	24,798	159	265	△704	△3.68
増 減 額 (B - A)	1,798	△170	△64	△314	—
増 減 率 (%)	7.8	△51.5	△19.5	—	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	25,361	418	537	△370	△1.93

3. 差異の理由

売上高につきましては、株式会社テンフォー、株式会社タケモトフーズ、株式会社壁の穴及び株式会社湯佐和を連結の範囲に含めたことにより、前回発表予想を上回り、売上高24,798百万円の実績となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、郊外型居酒屋業態並びに寿司業態を中心とした既存店売上高の減少に伴う減益により、前回発表予想を下回り、営業利益 159 百万円、経常利益 265 百万円の実績となりました。

親会社株主に帰属する当期純損失は、当第 4 四半期の減損損失追加計上を主要因として、前回発表予想を下回り、704 百万円の実績となりました。

以上